

平成29年9月26日

平成29年度病害虫発生予察注意報（第2号）

和歌山県農作物病害虫防除所

TEL：0736-64-2300

1. 病害虫名：果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）
2. 対象作物：カンキツ、カキ
3. 対象地域：県内全域
4. 発生量：多
5. 加害期間：9月上旬～
6. 注意報発令の根拠：
 - 1) 極早生温州園で果実被害が認められ、早生温州園への飛来もみられる。カキ園でも発生が認められる。
 - 2) 紀の川市粉河の予察灯における9月中旬のチャバネアオカメムシの誘殺数は753頭（平年89頭）、ツヤアオカメムシが208頭（同59頭）であった。
 - 3) 有田川町奥の予察灯における9月中旬のチャバネアオカメムシの誘殺数は434頭（過去3年平均84頭）、ツヤアオカメムシが233頭（同56頭）であった。
 - 4) みなべ町東本庄の予察灯における9月中旬のチャバネアオカメムシの誘殺数は9,940頭（過去7年平均2,228頭）、ツヤアオカメムシが8,631頭（同1,000頭）であった。
7. 防除上の注意事項
 - 1) カンキツでは収穫時期の早い極早生温州、カキでは富有で被害が大きいため発生に注意する。
 - 2) 台風通過後や強風後には、一時的に発生が多くなることがあるので注意する。
 - 3) 夜温が低下すると果樹園への飛来数は減少するが、昼間の気温が高いと加害が続く恐れがある。
 - 4) 予察灯による誘殺数の推移は、農業環境・鳥獣害対策室ホームページ内農作物病害虫防除所コーナー（<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/boujyosyo-yosatsujyohou.html>）に掲載しているので参考にする。
 - 5) 農薬については、最新の登録情報（http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm）農林水産消費安全技術センターホームページ 農薬登録情報提供システム）を参照し、適正に使用する。また、収穫が近い園では収穫前日数に注意する。

担当：農作物病害虫防除所

紀の川駐在 弘岡、間佐古 電話：0736-73-2274

有田川駐在 勘代、武田 電話：0737-52-4320

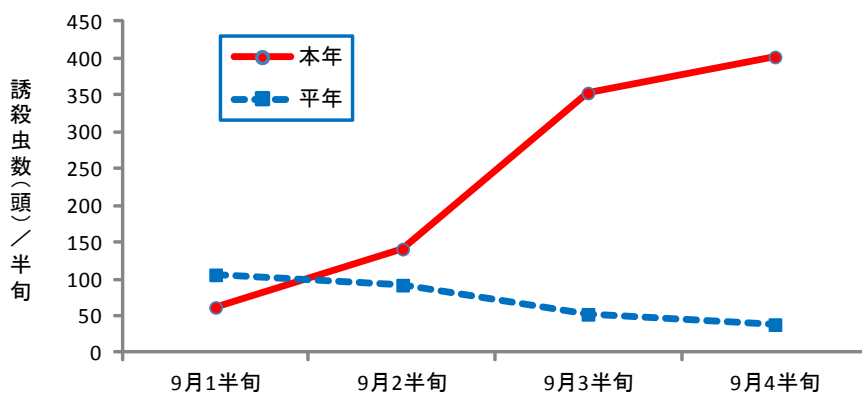


図1 紀の川市における予察灯へのチャバネアオカメムシの誘殺消長(2017)

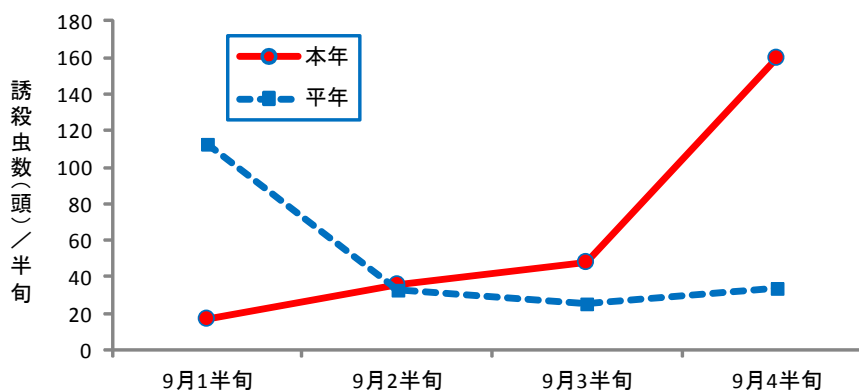


図2 紀の川市における予察灯へのツヤアオカメムシの誘殺消長(2017)

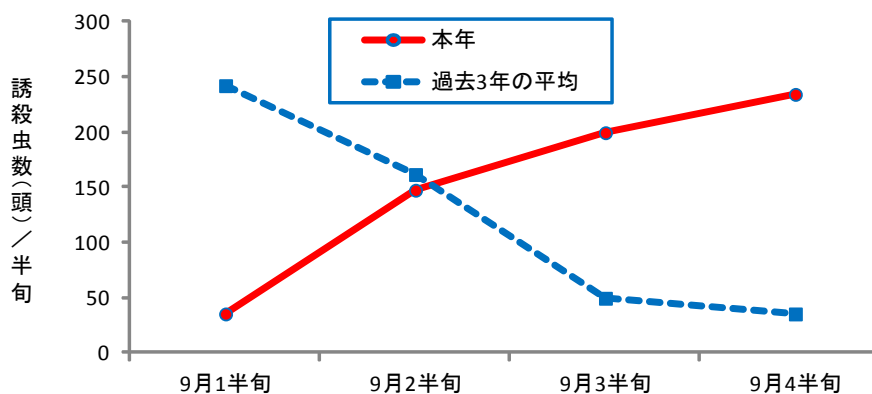


図3 有田川町における予察灯へのチャバネアオカメムシの誘殺消長(2017)

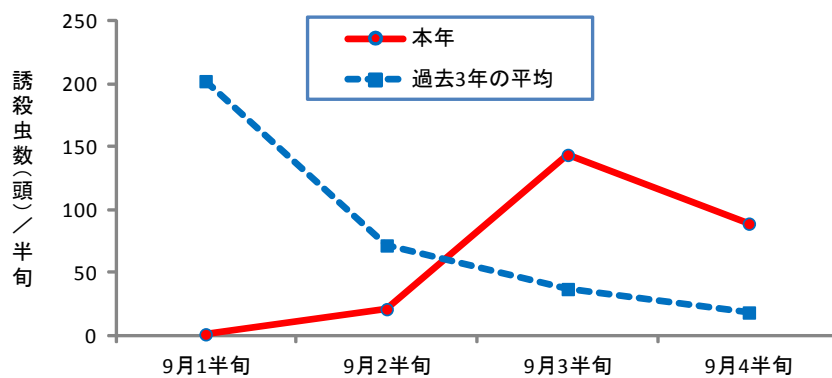


図4 有田川町における予察灯へのツヤアオカメムシの誘殺消長(2017)

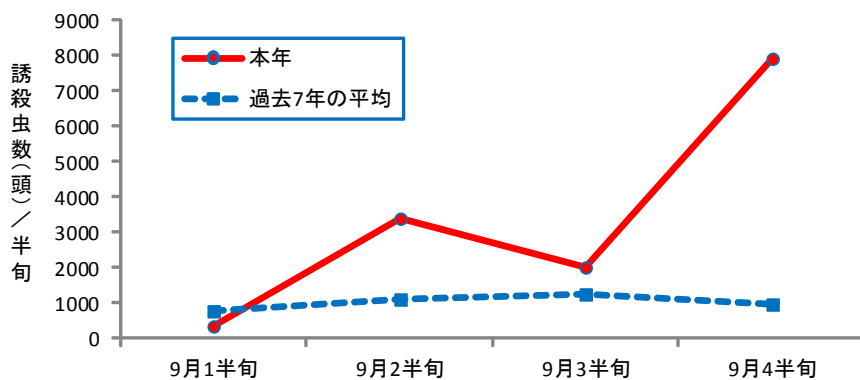


図5 みなべ町における予察灯へのチャバネアオカメムシの誘殺消長(2017)

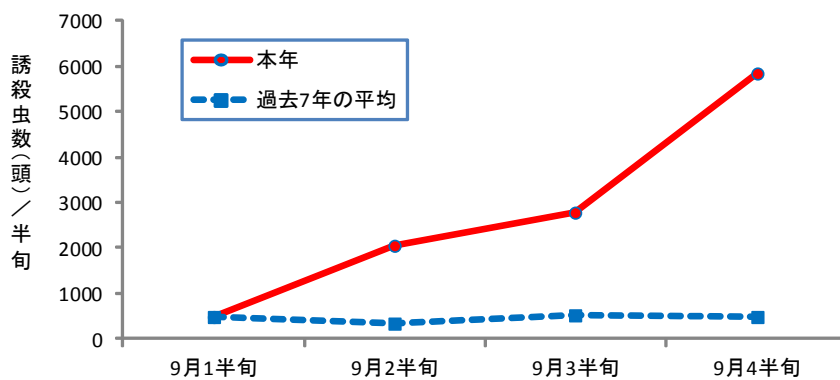


図6 みなべ町における予察灯へのツヤアオカメムシの誘殺消長(2017)